

2021年1月21日  
株式会社ビズリーチ

## JAXA がキャリア採用を本格始動 ビズリーチで全 8 ポジションの大型公募を実施

日本の宇宙航空産業の国際競争力強化のために、民間からの即戦力人材を積極採用

Visional グループの株式会社ビズリーチ（所在地：東京都渋谷区/代表取締役社長：多田洋祐 以下、ビズリーチ）が運営する、即戦力人材と企業をつなぐ転職サイト「ビズリーチ」は、宇宙航空研究開発機構（所在地：東京都調布市/理事長：山川宏 以下、JAXA）が、宇宙航空分野のさらなる活性化に向け募集する全 8 ポジションを、2021 年 1 月 21 日から 2 月 17 日まで「ビズリーチ」のサイト上で公募します\*<sup>1</sup>。

JAXA が外部サイトで中途採用の職員を公募するのは本公募が初めてとなり、本公募を機に JAXA はキャリア採用を本格的に開始します。

公募ページ URL：<https://www.bizreach.jp/job-feed/public-advertising/g3s7pul/>



### ■日本の宇宙航空分野の活性化に向け、人材確保が JAXA の重要な課題に

宇宙航空分野のなかでも宇宙産業は、2019 年には世界の市場規模が 4,238 億ドル（前年比 2.2% 増）\*<sup>2</sup> となり、日本でも経済成長の推進力として期待が寄せられています。

しかし現状では、日本の宇宙機器産業は官需が 9 割を占め\*<sup>3</sup>、市場規模も小さい状況です。また、宇宙利用産業（打ち上げられた衛星を使ってサービスを提供するビジネス）においては、欧米では民間企業が数多く存在し、AI や IoT、ビッグデータなど最新 IT 技術を活用し、さまざまな分野で衛星データを活用したソリューションを提供しているのに対し、日本は参入する民間企業が少ない状況にあります。

こうした状況を踏まえ、政府は、2017 年 5 月に「宇宙産業ビジョン 2030」を策定し、民間企業の参入促進に向けた環境を整備しています。JAXA は、政府方針に沿って宇宙開発利用を推進する役割を果たすために、官民共創による宇宙航空産業の活性化、この分野における日本の国際競争力強化に取り組んでいます。

JAXA には、宇宙産業活性化にくわえ、安全保障の確保および安全・安心な社会の実現、宇宙利用の拡大、宇宙科学・探査分野における世界最高水準の成果創出および国際的プレゼンスの維持・向上、航空産業の振興・国際競争力強化など多角的な観点が求められ、民間企業と協働しながら宇宙航空技術の社会実装を推進する人材の確保が、重要な課題の一つとなっています。

## ■ JAXA は即戦力採用に向け、ダイレクトリクルーティングを推進

そこで JAXA は、民間から優秀な即戦力人材を採用し、即戦力人材が培ってきた高度な知見や経験を取り入れることで、官民共創による宇宙航空分野の活性化を推進します。キャリア採用を本格的に開始し、ダイレクトリクルーティングに注力していきます。ダイレクトリクルーティングとは、企業側が「欲しい」人材を獲得するために、企業自身が採れる手段を主体的に考え、能動的に実行する採用活動です。

JAXA 初となる中途採用の職員の大型公募の実施にくわえ、226 万人以上が登録<sup>\*4</sup>する即戦力人材のデータベース「ビズリーチ」を活用し、採用担当者が候補者を直接スカウトすることで、いままぐの転職は考えていない「潜在層」へのアプローチを強化します。また、JAXA では人事部ではなく募集するポジションに近い現場の担当者が選考を担当することで、特に専門能力への評価の精度を高め、質の高い採用活動を目指します。

\*1 中途職員採用は通年、JAXA の採用情報サイト上で公募しています。

\*2 米国 Space Foundation（スペース財団）刊行「The Space Report」より

\*3 内閣府「宇宙産業ビジョン 2030」より

\*4 2020 年 12 月末時点

## ■ 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 副理事長 佐野 久氏 コメント

この数年で宇宙開発を取り巻く環境は変化し、技術の発展とともに社会への価値提供が求められるようになりました。そうしたなか、JAXA は、宇宙航空領域の活性化を担っており、さまざまなプロジェクトのもと民間企業などと共創し、宇宙航空分野の拡大とイノベーションの創出に取り組んでいます。

それをさらに推進していくためには、民間での豊富な経験や知見を持つ方に活躍していただくことが不可欠だと考えています。宇宙航空への興味や憧れと宇宙航空分野の活性化に向けた熱意があれば、宇宙航空領域での経験は必要ありません。第 4 次産業革命を進展させる駆動力とも言われる宇宙航空分野の発展に向け、共に挑戦いただけると幸いです。



## ■ 株式会社ビズリーチ 取締役副社長 ビズリーチ事業部 事業部長 酒井 哲也 コメント

公的機関と民間企業によるイノベーションで生み出された事業は、さまざまな社会課題を解決する新たなビジネスとして大きく発展していく可能性に満ちています。日本における宇宙航空産業はまさに、そのような大きな可能性を秘めたフェーズにあると感じています。今回の JAXA 様の公募は、ビジネスプロフェッショナルの方々にとって、これまでに培ったキャリアを存分に生かしていただける大きな挑戦の場となり、さらなる知見や経験を得られる機会となるのではないのでしょうか。

ビズリーチは今後も、多くの団体様や企業様の採用ご支援を通して、ビジネスプロフェッショナルの方々にキャリアの選択肢と可能性を提供し続けます。



## ■ 公募概要

- ・ 募集期間：2021 年 1 月 21 日～2021 年 2 月 17 日
- ・ 応募方法：「ビズリーチ」のサイトから応募

・公募ページ：<https://www.bizreach.jp/job-feed/public-advertising/g3s7pul/>

・募集ポジション：(全8職種)

【宇宙探査イノベーションハブ】宇宙探査のためのオープンイノベーション共同研究

【第一宇宙技術部門】地球観測衛星のデータ処理・データ提供システムの企画・開発・運用

【第一宇宙技術部門】地球観測衛星ミッション運用系共通インフラシステムの企画・開発・運用

【宇宙科学研究所】観測ロケットの研究開発および運用業務

【宇宙科学研究所】科学衛星の研究開発業務

【航空技術部門】固定翼航空機を対象とした機体成立性を考慮したシステム設計視点での研究開発

【研究開発部門】スペースデブリモデリング・解析技術の研究

【施設部】施設の整備改修および保全運用に係る機械設備技術者

〈募集ポジション詳細（一部抜粋）〉

募集職種名	【宇宙探査イノベーションハブ】宇宙探査のためのオープンイノベーション共同研究
業務内容	宇宙探査という新しい分野を民間企業等と共に学び、かつ、さまざまな機関が集い連携するオープンイノベーション環境での研究開発
応募資格	企業等における製品等の研究開発経験（または、博士の学位を取得していることが望ましい） なお、宇宙工学分野、または、宇宙探査に必要な次の技術分野いずれかについて知見を持つことが望ましい（広域未踏峰探査、自動・自律型探査、地産地消型探査、共通技術など、専門分野は問わない）

募集職種名	【第一宇宙技術部門】地球観測衛星のデータ処理・データ提供システムの企画・開発・運用
業務内容	(1) 観測データの処理からデータの提供までを行う一連の情報システムの企画、開発ならびに運用 (2) 海外宇宙機関と共同開発・運用を行っている地球観測衛星に関して、海外宇宙機関とのデータ処理・データ提供に関する技術調整
応募資格	情報システムの企画・開発に携わった経験を有し、情報処理推進機構（IPA）が定めるITスキル標準バージョン3のいずれかの分野でレベル3以上の能力と経験を有すること

募集職種名	【宇宙科学研究所】観測ロケットの研究開発および運用業務
業務内容	ロケットに科学観測機器を搭載するための計画整備段階から打ち上げ運用（仕様検討や設計、飛翔前試験工程の実施計画や安全計画の立案と管理、打ち上げ運用）
応募資格	次のいずれかの能力・経験を有すること (1) 航空機・ロケット等の飛翔体開発に関する5年以上の実務経験を有すること（特にシステムインテグレーション、システム安全、信頼性評価に係る知見、経験を有することが望ましい） (2) 業務内容の職務を果たすに足る知識・技術があり、プロジェクトマネジメントに関する5年以上の実務経験を有すること

募集職種名	【施設部】施設の整備改修および保全運用に係る機械設備技術者
業務内容	事業所の機械設備の整備・改修・保全運用の設計・監督管理
応募資格	建築設備士または1級管工事施工管理技士の資格を有すること。 高等学校卒業以上

その他の公募ポジションについては、公募ページをご覧ください。

#### ■即戦力人材と企業をつなぐ転職サイト「ビズリーチ」について

ビズリーチは企業と求職者が直接やりとりできるプラットフォームがなかった人材業界において、人材データベースを企業に開放することで採用市場を可視化しました。また、企業が求職者へ自らアプローチできるプラットフォームを提供することで、企業が必要としている人材を採用するために、あらゆる手段を主体的に考え、能動的に実行する採用活動「ダイレクトリクルーティング」を推進し、優秀な人材のスピーディーな採用をご支援しています。また、求職者も今まで知りえなかった企業からアプローチを受けることで、キャリアの可能性と選択肢を最大化することが可能です。現在は累計 15,200 社以上、226 万人以上（2020 年 12 月末時点）の会員の方にご利用いただいています。

URL : <https://www.bizreach.jp/>

#### ■株式会社ビズリーチについて

「すべての人が『自分の可能性』を信じられる社会をつくる」をミッションとし、2009 年 4 月より、働き方の未来を支えるさまざまなインターネットサービスを運営。東京本社のほか、大阪、名古屋、福岡に拠点を持つ。即戦力人材と企業をつなぐ転職サイト「ビズリーチ」、人財活用プラットフォーム「HRMOS（ハーモス）」シリーズ、挑戦する 20 代の転職サイト「キャリアトレ」、OB/OG 訪問ネットワークサービス「ビズリーチ・キャンパス」を展開。2020 年 2 月、グループ経営体制への移行にともなって誕生した Visional グループにおいて、主に HR Tech のプラットフォームや SaaS 事業を担う。

URL : <https://www.bizreach.co.jp/>

#### ■Visional について

株式会社ビズリーチがグループ経営体制に移行したことにより誕生。「新しい可能性を、次々と。」をグループのミッションとし、産業のデジタルトランスフォーメーション（DX）を推進するさまざまな事業を展開。「ビズリーチ」をはじめとした採用プラットフォームや、人財活用プラットフォーム「HRMOS」シリーズを中心に、人事マネジメント（HR Tech）領域におけるエコシステムを展開。また、事業承継 M&A、物流 DX、サイバーセキュリティ、Sales Tech の領域においても、新規事業を次々に立ち上げている。

URL : <https://visional.inc>